



みなさんの温かい支援に感謝します!

令和2年6月号

新型コロナウイルス感染症拡大予防で、マスクが不足する中、多くの方々から使い捨てマスクや、手作りマスクの寄附をいただいています。手稲区社協は、地域のみなさんの声をもとに、区内事業所や介護予防センター、地区福祉のまち推進センター等にお渡ししました。マスクを手にした方々からは、「嬉しい!!」「助かります」「手作りとは思えない」など喜びの声が寄せられています。

中でも5月18日には、区内で洋服の補修・リメイクをおこなっている久末さんから、子供用と大人用合わせて158枚のマスクの寄附がありましたのでご紹介させていただきます。



富丘にある自宅で作成しています。
お気軽にお問合せ下さいね♪

「洋服の補修・リメイク 久末」
☎090-3397-6411

ひさすえ たみこ
久末 民子さん



色柄で、かわいいです♪

久末さんは、マスコミの報道や周囲からマスク不足であることを知り、「自分にも何かできることはないか、困っている方に届けたい」という思いで制作を始めました。材料の布やひもは、全てお店にあったものを使用し、仕事の合間に作成していただきました。

マスクは、裏表の二重構造になっていて、サイズ調整も出来るすぐれものです。

久末さんからは、ミシンでマスク作りをしている方へ「裏布を少し(1ミリ程)小さくするのが、綺麗に仕上がるコツなんです」とのアドバイスをいただきました。制作されてる方、またこれから作ってみようと思う方はぜひ参考にしてみてくださいね♪



こんなにたくさんのマスクをいただきました☆シ



マスクがない！！そんな時は。。。

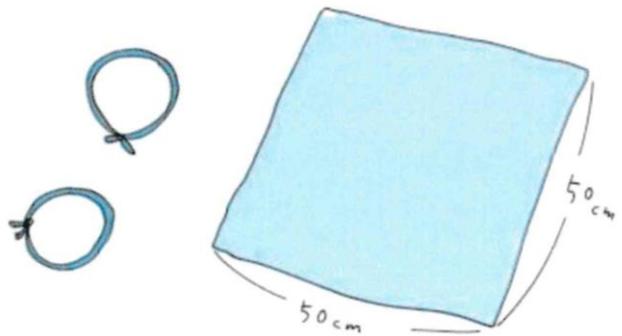
新型コロナウイルス感染症の影響で、外出時マスクが手放せないですよね？
そんな時は手軽にできる”ハンカチマスク”のつくり方をご紹介します。



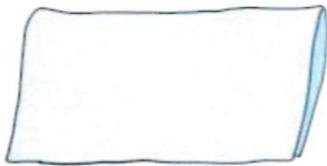
ハンカチマスクの作り方

<材料>

- ・大判のハンカチ
(50cm×50cm)
- ・ゴム×2
(タイツや靴下の輪切りでも
代用可能)



① 2つ折りにする



② 4つ折りにする



③ 8つ折りにする



④ ゴムを通す



⑤ 一方の端を他方にはさみこむ



*上下に布をずらして広げる



ハンカチやゴムの色を
変えて楽しくしてみては♪

イラスト：sayako さんより



研修のご案内

〈お申込み・お問合せ〉
札幌市社会福祉協議会
Tel 011-623-4000
Fax 011-623-0004

新型コロナウイルス感染拡大防止に係るお知らせ

研修受講をお申し込みの皆さまへ

新型コロナウイルス感染防止のため、「『換気の悪い密閉空間』『多くの人々が密集する場所』『近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話や発声』の3つの条件が同時に重なる場所を避ける」観点から、【会場】および【定員】を予告なく変更する場合がございます。
ご理解とご協力をお願いいたします。

【第5回／第6回 介護サポーター研修】

「介護サポーター」として登録するための研修です。ボランティア活動をとおして、地域でいきいきと活動していただき、ご自身の介護予防につなげていただくことを目的としています。受入施設で活動を行うと、活動時間に応じて現金に交換できるポイントが付与されます。

【テーマ】あなたも介護サポーターになって介護予防！

～介護サポーター登録にあたって～

【受講対象】65歳以上の札幌市民で、要介護認定（要介護1～5）を受けていない方

【日時】■第5回 令和2年7月9日（木） 14:00～15:30

※【手稲区民センター】となります。

■第6回 令和2年7月13日（月） 14:00～15:30

※札幌市社会福祉総合センター4階 研修室（中央区大通西19丁目1-1）

【持ち物】介護保険被保険者証、黒のボールペン

【受講料】無料 【定員】14名

【講師】札幌市社会福祉協議会 ボランティア振興課職員

【「地域支え合い有償ボランティア事業」協力会員登録説明会・活動前研修】

高齢者や障がいのある方への、家事の手助けや外出時の付き添いなどを行う「有償ボランティア事業協力会員」の登録説明会で、活動内容について具体的に説明します。経験のない方でも気軽に参加できます。

【テーマ】「地域支え合い有償ボランティア活動」とは？

【日時】令和2年7月10日（金） 10:00～15:30

【場所】札幌市社会福祉総合センター4階 研修室（中央区大通西19丁目1-1）

【受講料】無料 【定員】25名

【講師】札幌市社会福祉協議会 ほっ・とプラザ職員

ご利用ください！ 手稲区社会福祉協議会 各種団体助成金のご案内

手稲区社会福祉協議会では、幅広い分野の団体を対象に公募による事業助成を行います。

【助成の対象事業】

- ① 地区社会福祉協議会体制の調査・研究事業
- ② 地区社会福祉協議会活動の広報事業
- ③ 地域福祉活動拠点づくりと関係団体とのネットワーク化促進事業
- ④ 児童・青少年及び婦人の福祉促進事業
- ⑤ 老人及び心身障がい（児）者等の福祉促進事業
- ⑥ その他会長が助成対象とすることが、適当と認めた事業

【助成の対象団体】

本会事業助成要綱に該当する団体（地域における地区社会福祉協議会及び社会福祉団体）

【助成額及び助成期間】

1 団体の事業に対し1万円を限度とし、単年度の助成とします（助成総額2万円）

【助成対象事業の活動期間】

令和2年10月1日～令和3年3月31日までの間に行われる事業

※活動期間終了後に所定の報告書をご提出いただきます。

【決定・助成実施】

本会総合企画委員会において、応募内容を審査し決定いたします。

決定の通知は令和2年8月にいたします。

助成金は、決定通知より1か月以内にお振込みいたします。

【応募期間及び方法・お問い合わせなど】

応募期間 令和2年6月12日（金）～7月16日（木）消印有効

詳しくは、手稲区社協ホームページ

（<https://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/teine-shakyo/>）をご覧ください。

インターネットを見れない環境の方については、手稲区社協までお気軽にお問い合わせください。



手稲区社会福祉協議会

検索



ボランティア活動センターより

厚生労働省が発表した「新しい生活様式」により、感染予防のためマスクの着用が求められています。夏場のマスク着用により熱中症が心配されています。その対策として、こまめな水分・塩分補給、適度な休息、体調不良の時は無理しないことが大切です。私は、気づいたら水分を長時間とっていないことが日常茶飯事です。そのため、付箋に「水分」と書いたメモをパソコンや冷蔵庫の前に貼っています。忘れがちなことを目に付くところに貼っておくだけでも、もの忘れ防止になります。熱中症対策を万全にして暑い夏を乗り切れるようにしたいですね。

札幌市手稲区前田1条11丁目1-10 手稲区民センター1階

札幌市手稲区ボランティア活動センター（社会福祉法人札幌市手稲区社会福祉協議会内）

TEL：681-2644 FAX：684-8560 【担当 三村】